

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●ショーグンがJRA最高馬体重出走記録を更新

1月17日(土)の1回京都6日・第8レースに、ショーグン(牡5歳/栗東・千田輝彦厩舎)は馬体重640^{kg}で出走しました。これは自身の持つ記録(638^{kg})を更新するJRA最高馬体重出走記録となります。なおJRA最高馬体重勝利記録(626^{kg})もショーグンが持っていますが、今回は5着にとどまり、こちらの更新はなりませんでした。

●ジェニュインが死亡

1月19日(月)、ジェニュイン(牡23歳)が、繋養先である北海道安平町の社台スタリオンステーションにおいて、放牧中の怪我により死亡しました。同馬は1995年の皐月賞(G I)や1996年のマイルチャンピオンシップ(G I)を制するなどJRA通算21戦5勝の成績を残して引退、種牡馬入り。シャトル種牡馬としてオーストラリアでも供用され、京都ハイジャンプ(J・G II)勝ち馬タマモグレアー、オーストラリアンC(豪G 1)勝ち馬ボンペイルラーなどを出し、種牡馬引退後は社台スタリオンステーションで余生を過ごしていました。

●佐々木竹見Cに岩田康誠騎手と戸崎圭太騎手が参加

1月27日(火)に川崎競馬場でおこなわれる「第13回佐々木竹見Cジョッキーズグランプリ」に、JRAから岩田康誠騎手(栗東・フリー)と戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)が参加することとなりました。このレースは中央・地方のリーディングジョッキーが腕を競うもので、JRAからは関東・関西それぞれの前年度最多勝利騎手(中央・地方・海外の合計勝利数)が招待されます。

●全日本新人王争覇戦に小崎綾也騎手と松若風馬騎手が参加

2月11日(祝・水)に高知競馬場でおこなわれる「第29回全日本新人王争覇戦」に、JRAから小崎綾也騎手(栗東・村山明厩舎)と松若風馬騎手(栗東・音無秀孝厩舎)が参加することとなりました。

●中館英二騎手の引退式を実施

1月25日(日)の1回中山9日・最終レース終了後の16時30分頃より、中山競馬場のウイナーズサークルにおいて、中館英二騎手(美浦・フリー)の引退式が実施されることとなりました。なお中館騎手は調教師免許を取得しており、3月1日(日)付で美浦での厩舎開業を予定しています。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●TCK女王盃(大井)はサンビスタの貫禄勝ち

第18回TCK女王盃(Jpn III、1月21日、大井、1800^m)は、5番手を追走した単勝1.8倍で断然人気のサンビスタ(C.デムーロ騎手、牝6歳、父スズカマンボ)がゴール前200^m標識の手前で抜け出し、2着のアクティビューティに2馬身半差を付けて完勝。3番人気のソーミラキュラスは3着、2番人気のトロワボヌールは4着、逃げたエスメラルディーナは6着でした。

●根岸S(東京)に浦和のサトノタイガーらが登録

根岸S(G III、2月1日、東京)にJBCスプリントとカペラSで連続2着のサトノタイガー(浦和)が出走を予定しています。他に、昨年6着だったジョーメテオ(浦和)の登録もあります。

●岩手のスペクトルが重賞2連勝、各地の主要3歳重賞

金杯(1月4日、水沢、1600^m)は、先手を取ったスペクトル(牡、父スニツェル)が2馬身差で逃げ切り、単勝1.1倍の圧倒的支持にこたえて寒菊賞に続く重賞2連勝を果たしています。

●連覇を狙うホッコータルマエ、1月28日の川崎記念(川崎)

第64回川崎記念(Jpn I、川崎、2100^m)は、昨年の覇者でG I連勝中のホッコータルマエが中心、以下サミットストーン(船橋)、ハッピープリント(大井)、カゼノコ、イッシンドウタイ、ランフォルセ、ムスカテルまでが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●日本馬初の快挙～昨年の世界ランキング1、2位を独占

I F H A国際競馬統括機関連盟は1月20日、レーティングによる世界ランキング、「2014年度ワールドベストレースホースランキング」を発表し(単位ポンド)、日本のジャスタウェイが130、エピファネアが129で単独1、2位を独占しました。日本馬が世界1位に推されたのは初めてのこと。次いで香港のエイブルフレンド、愛のオーストラリア、英のキングマンとザグレイギャツビー、南アフリカのヴァライエティクラブが127で3位タイ。凱旋門賞連覇のフランスのトレヴ(牝)は126。同日夜(日本時間)、日本の両馬関係者が出席し、ロンドンのホテルで表彰式が行われました。

●米エクリプス賞発表～年度代表馬はカリフォルニアクローム

アメリカの第44回エクリプス賞の授賞式は1月17日にフロリダのガルフストリーム競馬場で開かれ、昨年の年度代表馬にカリフォルニアクローム(牡3歳=年齢は昨年・以下同じ、父ラッキープルピット)が選出されました。昨年はケンタッキー・ダービー、ブリークネスSの二冠を制し、11月のハリウッド・ダービーで年間G 1・4勝としました(他の受賞馬は次週に)。